

赤外線 ウィンドウ

德硅凱氟
DESIOPTOE

光学インサート

赤外線検査窓は、電気熱画像検査で広く使用されて、赤外線サーモグラフィから発生する特定波長の光を透過させるため、アーク放電や感電死のリスクを低減し、作業員の安全性を高め、予防保全の時間とコストを削減しする。

DESIOPTOEは様々なサイズと形状のフッ化物結晶光学部品を提供する（標準またはカスタマイズ）。フッ化物結晶は、赤外線、可視、光、紫外線の検査状況に適している。

窓タイプ	長波長赤外線窓	短波長赤外線窓
おすすめのレンズ材料	BaF2	CaF2
使用波長	0.15–14μm	0.2–10.5μm
透過率	92% – 94%	92% – 94%
使用温度	1386°C	1420°C

お客様のご要望に応じて、レンズのサイズや形状はカスタマイズ可能

あらゆるサイズのレンズを迅速に納品	おすすめのレンズサイズ	100mm
		95mm
		80mm
		75mm
		50mm

代表的なアプリケーション

- モーターコントロールセンター
- 乾式変圧器
- 配電盤
- 高/中圧開閉キャビネット
- 高/中サーキットブレーカー
- 制御キャビネット

メカニカルハウジング付き赤外線窓は、カスタマイズも可能です。（陽極酸化アルミニウム、ステンレススチールなど）

